

令和7年度 学校の部活動に係る活動方針

岩手県立平舘高等学校

1 活動の基本方針

- (1) 自主性の尊重と人間関係の充実
生徒の主体的な活動を支援し、良好な人間関係を築く
- (2) 心身の健康と安全の確保
健康管理と事故防止を徹底し、適切な休養日を設ける
- (3) 質の高い活動の推進
効率的・効果的な練習を行い、競技力や文化的活動を高めるとともに、多様な活動を保障する
- (4) 体罰・ハラスメントの根絶
安全で安心できる環境を維持する

2 休養日・活動時間について

- (1) 週1日以上休養日を確保し、競技種目や文化活動の分野でそれぞれの特性（オフシーズンや大会集中期等）を考慮しつつ、年間平均で週当たり2日以上休養日の設定に努める
- (2) 平常部活動は2時間程度とする。学校休業日に大会参加や練習試合等で3時間以上活動した場合は、翌日に休養日を確保するなど、生徒の健康管理に留意することとする
- (3) 定期考査1週間前から考査最終日前日までは部活動停止を原則とする
- (4) 定期考査最終日から1週間以内に大会がある部及び特別の事情が認められる場合については、顧問の申し出により特別活動を認める

3 活動のきまり

- (1) 活動計画の作成・共有
年間・月間の活動計画と実績を作成し、校長に提出。生徒・保護者にも情報提供する
- (2) 安全確認
活動前に施設・設備の危険箇所を確認。異常があれば管理職・事務室に報告し、速やかに対応
- (3) 活動時間の管理
平日18時以降や休日の活動は、必ず部顧問の指導下で行う
- (4) 顧問不在時の対応
職員会議等で顧問が立ち会えない場合は、安全教育を徹底し、注意事項を事前に指示
- (5) 休養日の設定
生徒が望ましい生活リズムを保てるよう、休養日を設ける
- (6) 事故対応と連絡体制
部活動中の事故に備え、顧問と保護者の連絡体制を整備。事故発生時は管理職に報告
- (7) 救急搬送時の対応
搬送が必要な場合、職員が原則として同行する

4 その他

- (1) 水分・塩分補給と休憩
活動前・中・後にこまめに水分・塩分を補給し、休憩を取る。生徒の健康管理を徹底
- (2) 熱中症対策
疑わしい症状があれば、速やかに水分・塩分補給、体温冷却、必要に応じて病院搬送
- (3) 災害時の対応
災害等の影響が予想される場合は、活動を自粛
- (4) 害獣等への対応
活動場所周辺での目撃が頻繁に確認されている場合は、活動を中止または延期。
活動前にクマ除けのスターターや鈴を使用し周囲の安全確認を徹底。万一遭遇した場合は、速やかに安全な場所へ避難し、管理職や警察へ連絡する